



interview



竹原 黎明 さん (右)  
平成29年ローズバーク市へ派遣  
竹原 羽鶴乃 さん (左)  
令和元年ローズバーク市へ派遣

平成29年度の派遣でローズバーク市へ行った黎明さん。また今年ローズバーク市への派遣が決まっている羽鶴乃さん。派遣を経験して得たものや、これから行くにあたっての気持ちを伺いました。

——ローズバーク市に行きたいと思っただきかけは。

**黎明さん** 小学生の時にスポーツ少年団での交流で海外の小学生を受け入れていたことがあり、小さいときから海外に興味があったので行ってみたいと思いました。

——行く前に不安だったことは。

**黎明さん** 英語が話せるわけではなかったたので、ちゃんと会話ができるのか不安でした。身振り手振りができる、わかんない単語はインターネットを使ったりしました。ホームステイ先の家族が一生懸命に理解しようとしてくれたので、時間はかかるけど伝えることができました。

——実際に行ってみて感じたことは。

**黎明さん** 初めての海外で、日本とはこんなにも違う環境や文化があるのだと身をもって感じ、自分の小ささを知りました。

——羽鶴乃さんがローズバーク市へ行きたいと思っただきかけは。

**羽鶴乃さん** 兄の話を聞いたり写真を見せてもらって興味を持ちました。今年どうしても行きたかったのですが、去年の受け入れをお願いしました。

——ローズバークへ行ったらやってみたいことは。

**羽鶴乃さん** 大自然の中で遊んだりするのがとても楽しそうだったのでやってみたくです。久喜ではできないことを体験するのが楽しみです。

2人とも、将来は英語を生かした仕事ができると話してくれました。この交流をきっかけに、海外へと視野が広がるのが期待されます。

▼受け入れをした年、一緒に提燈祭りへ



▲派遣先にて。家庭にこんな大きなゴムボートがあってびっくり！